



Topaz Labs, LLC

A Video and Image Enhancement Company

TOPAZ DeNoise™ v3.0

ユーザーズマニュアル

2009 年



<http://www.nixus.jp>

Copyright © 2009 Topaz Labs, LLC. All rights reserved.

<http://www.topazlabs.com>

目次

インストール	4
インストール方法	4
キー入力	4
ホスト別インストール	4
Irfanview へのインストール方法	5
Paintshop Pro / Photo Impact へのインストール方法	7
製品紹介	9
Noise	9
Noise(ノイズ)とは何ですか?	9
何が原因でノイズになるのですか?	9
ノイズの結果	9
Topaz DeNoise	10
Topaz DeNoise について	10
DeNoise の新機能	11
作業領域	12
インターフェース	12
プレビューセクション	13
プリセット	15
プリセットの適用方法	15
プリセットプレビューの表示更新	15
プリセットメニュー	16
プリセットの削除	17
プリセットの共有	17
プリセットのインポート/エクスポート	17
スナップショット	19
ナビゲータ	20
メニューと設定	21
Menu (メニュー)	21
Preferences	21
Check for Updates	22
Enter Key	22
User's Guide	22
Technical Support	22
Online Resources	22
About	23

Share / Copy Settings to Clip Board	23
設定とパラメータ	24
Main (メイン)	24
Suppress Noise (ノイズ抑制)	24
Recover Details (細部復元)	24
Clean (整理)	24
Reduce Blur (不明瞭さの削減)	24
Advanced	25
Clean Color (カラー整理)	25
Remove Color Specks (カラー粒子の除去)	25
Add Grain(ざらつきを追加)	25
Reduce Blur (不明瞭さの削減)	25
Recover Red(赤い部分の復元)	25
カラー表示モード	25
Normal (標準)	26
Luma (ルーマ)	26
Color (カラー)	26
Blue (不明瞭さ)	26
Red (赤色)	26
パラメータのリセット	26
操作の流れ	27
サンプルプロジェクト	27
よくある質問	34
用語集	35
ショートカットキー	37
製造元	38
Topaz 製品ラインナップ	39
画像プラグイン	39
映像プラグイン	40

インストール

Topaz DeNoise はそれ自体では使用できず、Photoshop などの互換性のあるホストプログラムを必要とするプラグインです。

インストール方法

1. Photoshopやその他画像編集アプリケーションを起動中の場合は、それらをすべて終了してください。
2. インストール CD、又はダウンロードしたファイルの Topaz DeNoise zip ファイルを開きインストーラをダブルクリックしてください。インストールウィンドウが開いたら指示に従いインストールを進めてください。



Mac Dmg



Windows Zip

3. PhotoshopがインストールされていればTopazのプラグインファイルがPhotoshopの“plug-ins” というフォルダ内に自動的にインストールされます。
4. インストールの後、ライセンスキーもしくはトライアルキーを入力して下さい。

キー入力

1. Photoshop にて画像を開きます。
2. Filters -> Topaz Labs -> DeNoise -> Menu -> Enter key へと進みます。
3. それからコピー&ペースト、あるいはキーを入力します。

ホスト別インストール

Topaz Adjust は Photoshop プラグインをサポートするほとんどのホストアプリケーションで動作します。これらのホストアプリケーションには、主に Paint Shop Pro、 Painter、 Irfanview などがあります。

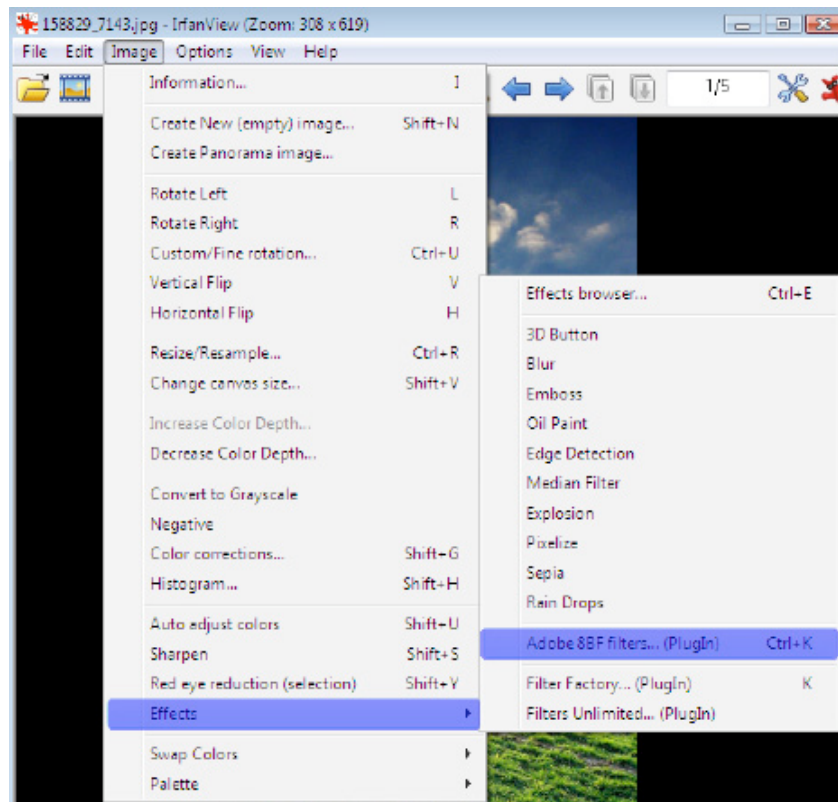
Topaz DeNoise のインストール方法はホストプログラムによって異なります。
Paint Shop Pro や Photo Impact、 Irfanview に Topaz DeNoise をインストールするには、まず既定の場所に Topaz DeNoise をダウンロードして下さい。そして、各ホストが指示する方法にしたがってインストールを進めてください。以降よりこれらのインストール方法を示します。

Irfanview へのインストール方法

1. Irfanview ウェブページ (<http://www.irfanview.com>: 英語)にて入手可能な Plugins/Addons をインストール済みであることを確認してください。

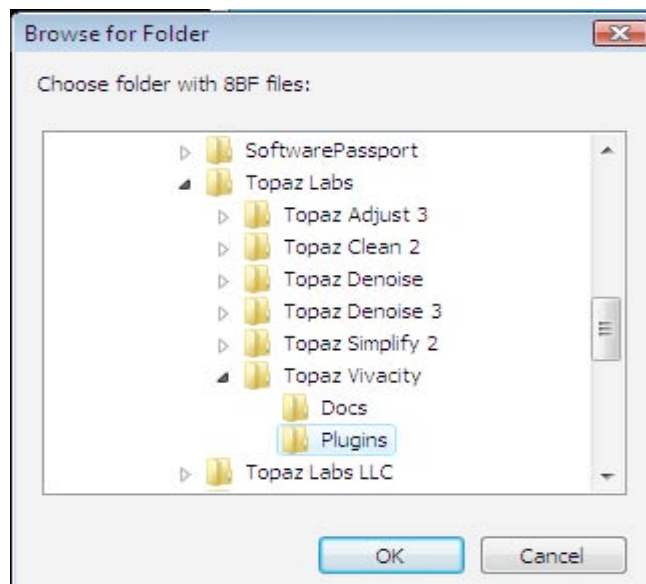


2. Irfanview を開き、Image -> Effects -> Adobe 8BF filters に進んで下さい。

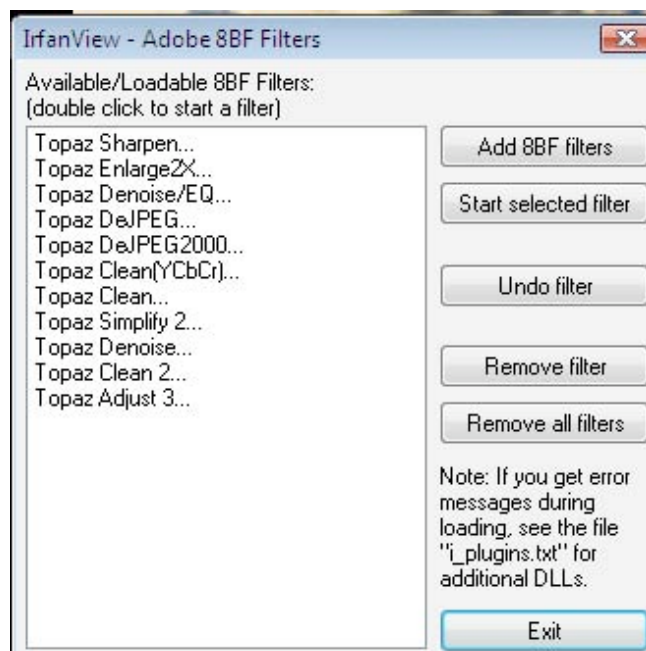


ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

3. ポップアップスクリーンで “Add 8BF filters”を選択し the C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeNoise\Plugins フォルダを選択して “OK”をクリックして下さい。 Available/Loadable 8BF Filters セクションに“Topaz DeNoise 3”が表示されるようになります。

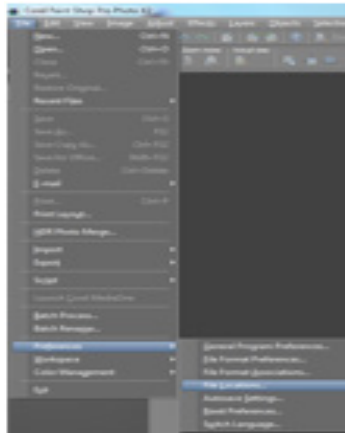


4. Topaz DeNoise を使用する時には、Image -> Effects> Adobe 8BF filters と進み、“Topaz DeNoise 3”を選択してください。

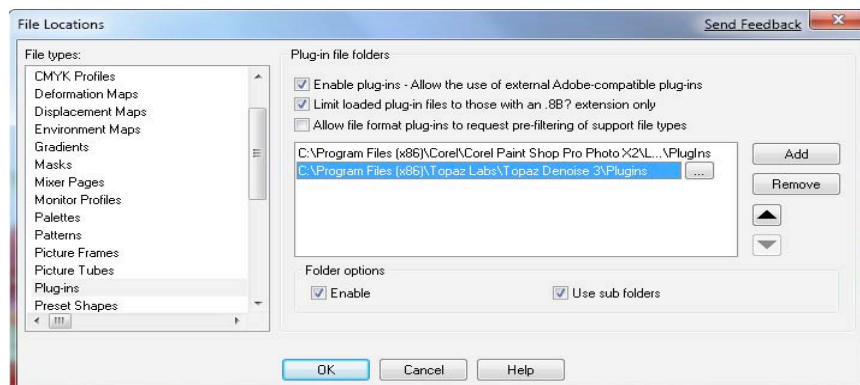
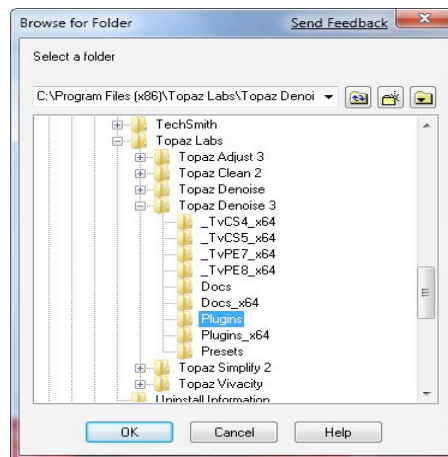


Paintshop Pro / Photo Impact へのインストール方法

1. まず PaintShop Pro / Photo Impact を起動して下さい。
2. “File Types” リストの中で“Plug-ins” を選択し Menu file -> Preferences -> File Locations から“Add” をクリックして下さい。



3. C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeNoise plug-ins を選択し、“OK”をクリックして下さい。



ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

4. Topaz DeNoise が使用できます。Effects -> Plugins へ進み “Topaz DeNoise 3”.を選択して下さい。



ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

製品紹介

Noise

Noise(ノイズ)とは何ですか？

Noise(ノイズ)とはデジタルカメラのセンサによって起こる予測できない様々な言わば「汚れ」のことです。多くの場合、ノイズは画像にざらつきやドットのようなものが現れます。また、ノイズは明度や、あるいは色彩にムラがあるように現れます。

多くの場合、ノイズは影の濃い部分や、露光不足の部分に表示されます。これは、照明の量が少ないと、多い時よりも視覚情報が少ないので、ノイズが表示されやすくなる傾向があるからです。

何が原因でノイズになるのですか？

ノイズは多くの事柄が原因となって起こります。それらは、撮影時のざらつき、感光性のセンサ、あるいは高い ISO 値で撮影した時などに起こりやすいです。

ノイズの結果

ノイズが現れると画像の細部や明瞭さに影響し視覚的にきれいな画像とはなりません。



Topaz DeNoise

Topaz DeNoise について

Topaz DeNoise は最良のノイズ除去ができる画期的な画像処理技術を用いた Photoshop プラグインです。

Topaz DeNoise は最新のアルゴリズムを用いて設定の微調整や調整用レイヤの作成に時間をかけず効率的な画像補正を提供します。さらに、いくつかのサンプルレイヤを適用した補正画像が確認できるプリセット機能が用意されているため、それらを基準として微調整をすることで効率的な画像補正が可能となります。

Topaz DeNoise では画像の細部を保持しつつノイズを削減するほかに類を見ない画像処理によって明瞭な写真を表現することができます。



Topaz DeNoise3.0 適用前



Topaz DeNoise3.0 適用後

Topaz DeNoise の主な機能を以下に示します。

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

1. ノイズを軽減するために最良の品質を実現します。多くのノイズを除去し可能な限りにおいて細部を表現します。
2. 露光調整を明るくすると同時に過度のノイズを除去することで露光不足を改善する役目を果たします。
3. ノイズが原因で不鮮明だった画像が完全に明るく復元されます。
4. 何度も入力せずに除去するノイズを効果的に、また自動的に検出することで簡単に、迅速に、何度もノイズ除去を行なうことができます。

DeNoise の新機能

Topaz DeNoise 3.0 バージョンは独創的に広範囲のノイズ削減を行なう能力があり、処理時間を迅速に、そして細部の保持に優れ、滑らかに、様々な能力に磨きをかける特徴があります。さらに、細部の表現、復元、多数のカラーノイズの様子も可能とします。これらの機能を使用することで、修正したいと思うノイズの詳細な情報に注目することができます。

作業領域

インターフェース

Topaz DeNoise の操作ウィンドウを見ると一見難しそうに見えますが、そのようなことはありません。多様な機能を理解しやすいように下図のように5つのセクションに分けて説明します。



The screenshot shows the Topaz DeNoise 3 interface. It features a large central preview window (1) showing a strawberry image. To the left is a vertical strip of preset thumbnails (2). Below the presets are sliders and checkboxes for various settings (4). At the bottom center is a detailed settings panel (5) with tabs for 'Main' and 'Advanced'. On the right side of the settings panel is a menu button (3). A small inset image (5) shows a zoomed-in view of the preview area with a red bounding box indicating the current view area.

1. プレビュー
編集中のプレビュー画像を表示します

2. プリセット
あらかじめ設定されたパラメータを適用できます。

3. メニュー
ユーザ設定を有効にしたり、その他のオプションを設定します

4. 設定とパラメータ
さまざまな効果を調整するためのつまみを調節します。

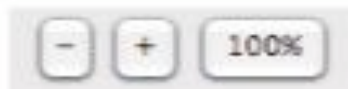
5. プレビューナビゲーター
現在見ているプレビュー画像の範囲を表示します。

プレビューセクション

プレビューセクションとは編集中の画像表示部分のことで、右上の大きな画面を示します。スクロールするには画像上で左クリックして画像をつかみ、そのままマウスを上下左右に移動します。



元の画像を確認するには “View Original Image” ボタンを押してください。離すと編集中の画像に戻ります。また、スペースキー押下で同様の操作ができます。



プレビュー画像の下の“+”、あるいは“-”ボタンをクリックしプレビュー画像を拡大・縮小でき、ウインドウの大きさも調節できます。“Fit”ボタンは全体画像を画面にフィットさせます。100%未満における画像サイズ変更では、プレビュー更新速度を速めるために内部的にサイズ変更が行われます。



Photoshop と同じく、“Ctrl +” と “Ctrl -”により画像の拡大・縮小が可能です。矢印キーにより現在選択されているスライダーの調節が可能です。ショートカットキーの全リストはこのマニュアルの後半に記載されています。Photoshop およびその他ホストソフトウェアはグレースケール、RGB、LAB、CMYKなどを含む多くの画像モードをサポートします。画像はチャンネルごとに、8, 16, あるいは32 ビットの画像を処理することができます。Topaz DeNoise はチャンネルごとに 8、16 ビットの両方をサポ

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

ートします。Topaz DeNoise は RGB モードのみサポートします。モノクロ写真においては最初に RGB モードに変換します。

プリセット

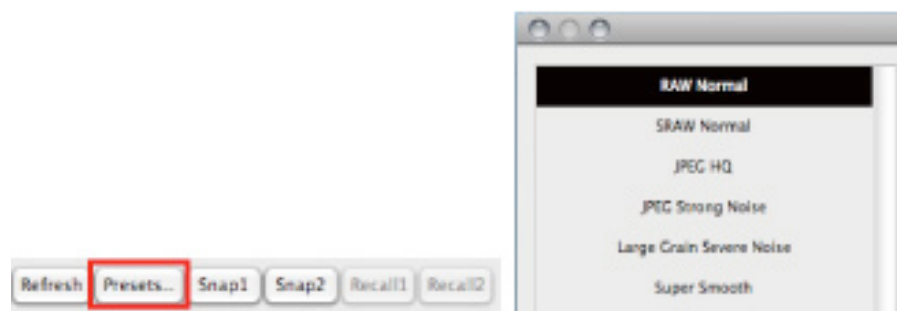
プリセットは Topaz DeNoise の全プロセスを簡略化、高速化するための素晴らしい機能です。プリセットは既存の設定で行なわれたプレビュー画像です。

Topaz DeNoise にはいくつかのプリセットがデフォルトで用意されています。これらは個々の写真に適用されるわけではありませんが、本フィルタを使用して画像処理を施す際に基準となるフィルタとして利用することができます。

プリセットの適用方法

プリセットの適用方法は、ただ好みのプリセットをクリックするだけです。プリセットをクリックすると、すべてのパラメータが自動的に設定されます。その後自分なりにパラメータを微調整してください。

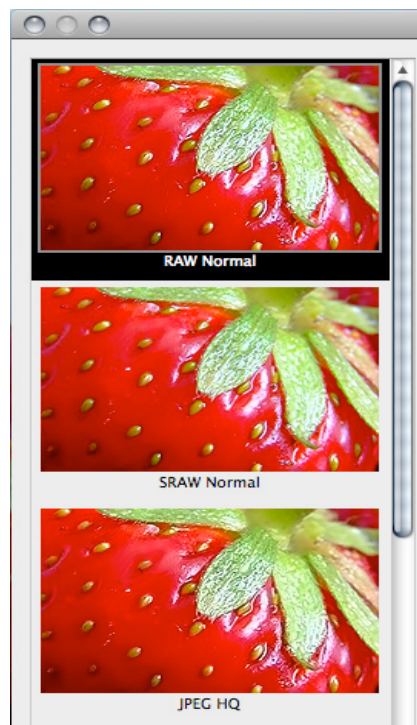
個々のプレビューの代わりにリストモードでプリセットを見たい場合、**Preview** メニューをクリックして“Toggle list/Thumbnail”を選択してください。このモード切替えには数秒かかることがあります。リストビューを使用することで Topaz DeNoise の起動動作を高速化できます。



プリセットプレビューの表示更新

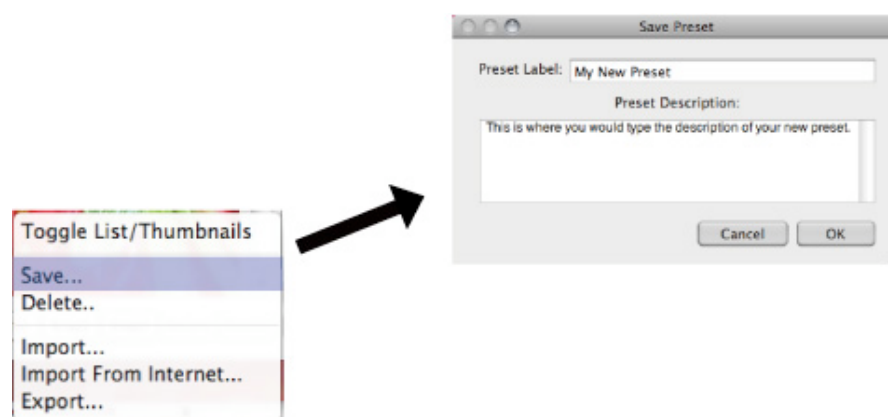
メインプレビュー画面を拡大・縮小、表示移動してから、プリセットのサムネイル画像にそのメインと同じ部分を表示したい場合は、**Refresh** ボタンをクリックしてください。その後すべてのプリセットにご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

反映されます。



プリセットメニュー

Topaz DeNoise には複数の多様なパラメータがあるため、後で使用するための設定を保存するプリセット機能は非常に便利な機能です。設定を保存するためには、**Presets** メニューから**“Save...”**ボタンをクリックしてください。



プリセット名と任意の記述を入力し **OK** をクリックして下さい。入力した名前がすでに存在する場合、既存のプリセットを上書きしますのでご注意ください。

保存したプリセットは”プリセット名.tpp”で新規ファイルとして保存されます。

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

新規プリセットは **Topaz DeNoise** のプリセットメニューに追加され、プレビューが自動的に生成されます。後でそのプリセットを使用したければ、メニューから生成されたプリセットを他と同様にクリックしてください。

プリセットの削除

プリセットを削除したければ、“**Delete...**” をクリックしてください。

すでに提供されているデフォルトプリセットを上書・削除することはできません。

プリセットの共有

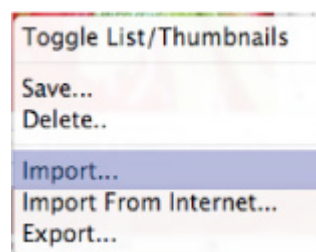
保存したプリセットファイルを **Topaz DeNoise** をインストールしている他のユーザに **e** メールで転送し、そのファイルを **Presets** フォルダにダウンロードすることで共有することも可能です。

保存したプリセットは **Topaz DeNoise** をインストールした **C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeNoise 3\Presets** 内の“**Presets**”フォルダ内にあります。それ以外のフォルダにインストールした場合は上記フォルダ以外に保存されます。**Presets** フォルダ内にはすでにいくつかのプリセットファイルが存在しています。

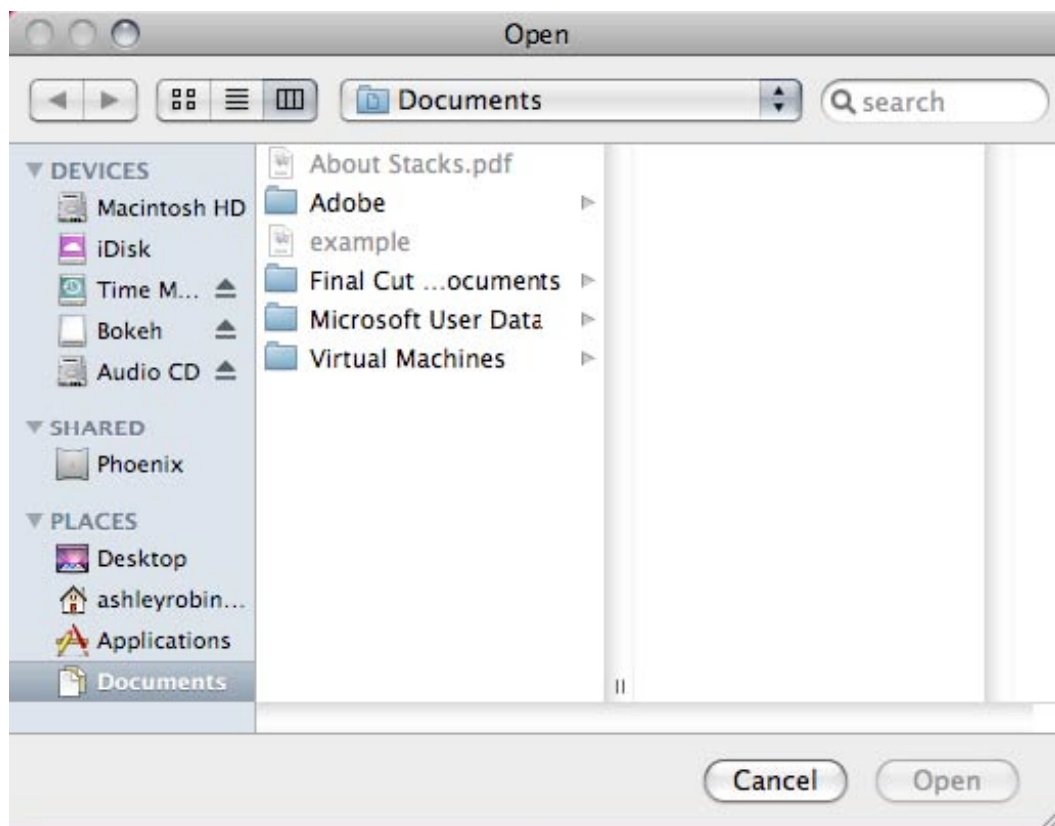
Mac をご使用されている方は **HD/Library/ApplicationSupport/TopazLabs/DeNoise3/Presets** 内にいくつかのプリセットファイルが存在しています。

プリセットのインポート/エクスポート

プリセットファイルをインポートするには、**Import** (インポート) ボタンをクリックして下さい。



ブラウズボックスが出現し、あなたのコンピュータに保存されている **Topaz DeNoise** プリセットが表示されます。これは使用したいプリセットファイルをダウンロードするときに便利です。



インターネットから直接プリセットファイルをインポートするには、**Import from Internet...** ボタンをクリックし、プリセットファイルのあるフォルダ内にそれらをダウンロードしてください。



プリセットファイルを特定の場所にエクスポートするには、“**Export**”をクリックしてください。その後、このファイルをインポートした他のユーザと共有できるようになります。

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

また、現在の設定を e メールやフォーラムに自動的に添付することができます。これは設定を共有したいけれど保存やプリセットのエクスポートが面倒なときに便利です。
詳細については 15 ページを参照ください。

スナップショット

Topaz DeNoise v3.0 には“Snapshots”という新しい機能があります。
これはプリセットパネルの右下にあります。



スナップショット機能は作成した画像をプリセットとして保存することなく 2 つまでのセッティングを比較することを可能とします。たとえば、ある画像において 2 つの異なる設定がどう作用するかを確認したい場合、その両方をプリセットに保存、適用、削除することなくスナップショットに保持するだけで簡単に比較することができます。

現在の設定をメモリに保持するためにスナップショットを使用するには、単純に **Snap 1** もしくは **Snap 2** をクリックしてください。**Recall 1** もしくは **Recall 2** をクリックすることでプリセットの操作と同じように **Snap 1** もしくは **Snap 2** の設定をプレビュー画像に適用することが出来ます。ただし、Topaz DeNoise で使用しているスナップショットは Topaz DeNoise 起動中のみ使用可能であるので Topaz DeNoise 終了時、これらのスナップショットはすべて削除されることにご注意ください。

ナビゲータ

現在、ご覧になっている画像範囲をプレビューナビゲータで見ることができます。また、ナビゲータの赤枠の中の画像をつかんで移動することで、プレビュー画像をスクロールすることができます。



メニューと設定

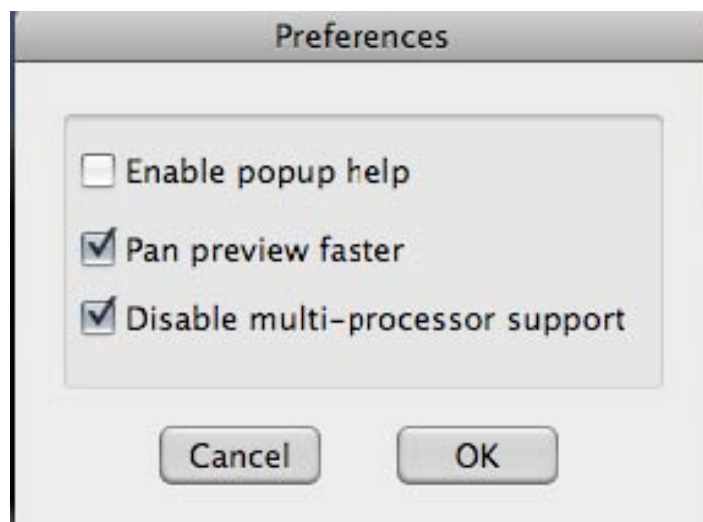
Menu (メニュー)

フィルタウインドウの右下にある **Menu** ボタンより Topaz DeNoise のメニューにアクセスできます。



Preferences

Topaz DeNoise ウィンドウの pop-up help やプレビューのパン速度（プレビューをつかんで移動させる速度）の設定を変更できます。



Enable popup help はマウスがフィルタエリアでホバリングした時に表示するツールチップ(ふきだしによる説明)を有効にします。もし作業の妨げとなるようでしたらオフにしてください。

Pan preview faster は Topaz DeNoise プレビューのパン速度（プレビューをつかんで移動させる速度）

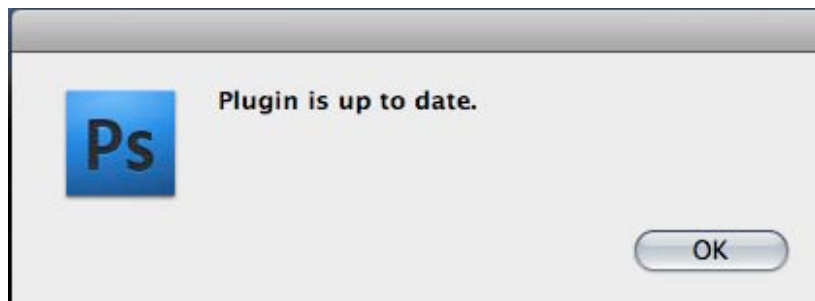
ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

に影響します。

注) “Disable multi-processor support” オプションは Mac をご使用の方のみ有効です。

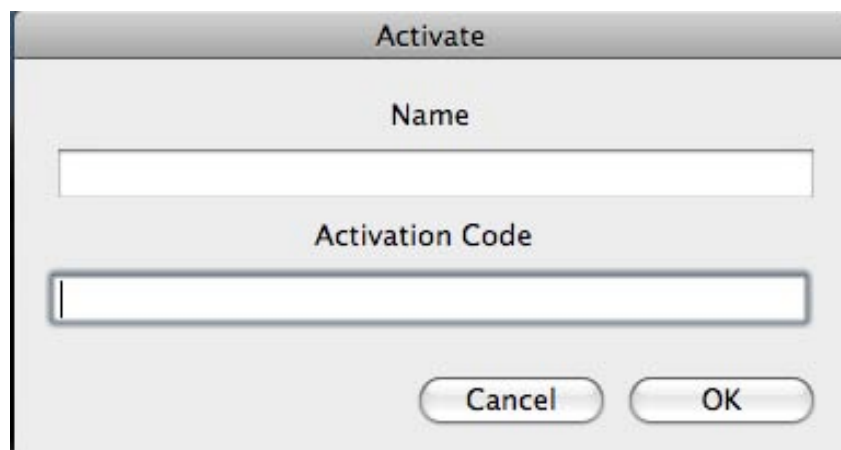
Check for Updates

ボタンによりユーザのコンピュータにインストールされている Topaz DeNoise のバージョンをチェックでき、最新バージョンが入手可能であればお知らせいたします。



Enter Key

ライセンスキーもしくはトライアルキーを入力します。



User's Guide

このユーザズガイドを開きます。

Technical Support

技術的なサポートページへご案内いたします。

Online Resources

ビデオチュートリアル（使用例）や現在あなたが表示している画像に対する提案が得られる Topaz DeNoise のホームページにリンクします。

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

About

Topaz DeNoise のバージョン情報およびホームページアドレスを表示します。

Share / Copy Settings to Clip Board

Share ボタンは現在の設定を e メールやフォーラムに自動的に添付する機能です。これは設定を共有したいけれど保存やプリセットのエクスポートが面倒なときに便利です。



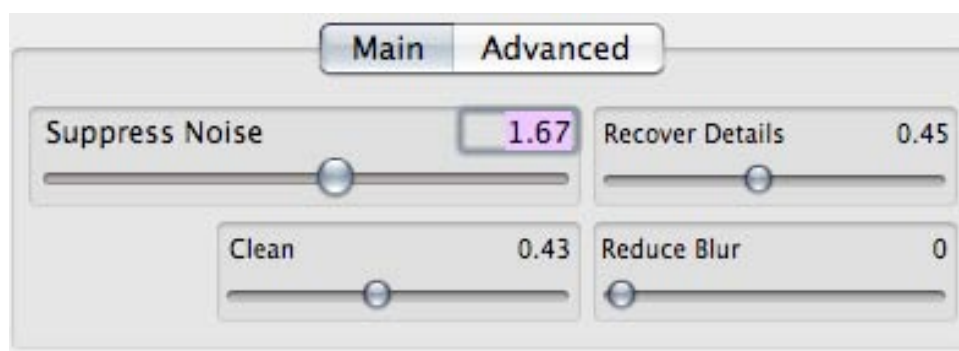
ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

設定とパラメータ

Topaz DeNoise には最適な画像を得るために 2 つの設定タブと合計 9 個のパラメータが存在します。

Main (メイン)

“Main” タブには “Suppress Noise (ノイズ抑制)”、“Recover Details (細部復元)”、“Clean (整理)”、“Reduce Blur (不明瞭さの削減)” といった 4 つのパラメータがあります。



Suppress Noise (ノイズ抑制)

これはこのフィルタの中のメインパラメータとなります。1 の値は Topaz DeNoiset が自動的にノイズの分布を検出し、画像に正確に計算したノイズ量を除去します。1 以下の低い値は少量のノイズを除去します。1 以上の値はさらに多くのノイズ(ノイズマップに比例して)を除去します。

Recover Details (細部復元)

このパラメータは画像の細部を復元します。最適な使用法は、まずパラメータ“0”の値にし、それから Suppress Noise(ノイズ抑制)を適用します。その結果、細部をより鮮明に復元します。

Clean (整理)

このパラメータは画像を滑らかにします。しかし、値を高くしすぎますと細部がぼやける場合もあります。

Reduce Blur (不明瞭さの削減)

このパラメータはノイズを除去した後、ぼやけた、あるいはつなぎをぼかした画像を修正するのに便利な、優れた機能です。只、エッジがぼやけ、ノイズが増幅する傾向がありますので必要以上に値を上げないでください。

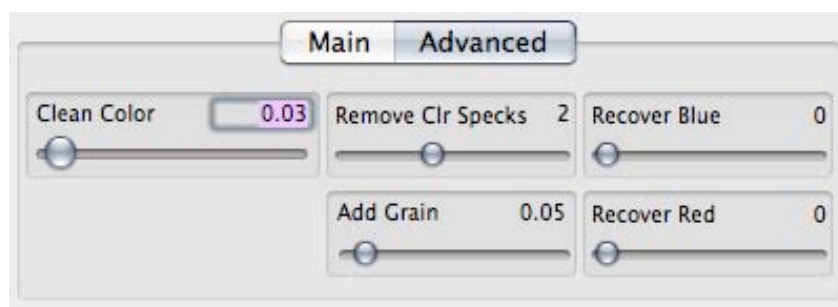
Suppress Noise(ノイズ抑制)は必要とされる機能です。DeNoise 3.0 にはプログラムを起動した時、瞬時ご不明な点がありましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

に最適なパラメータを設定する自動検出機能があります。

アドバンス機能を使用したいときには、**Advanced** タブで調整することができます。

Advanced

Advance タブには”Clean Color(カラー調整)”, ”Remove Color Specks(カラー粒子の除去)”, ”Adds Grain(ざらつきを追加)”, ”Recover Re(不明瞭さの削減)”や ”Recover Blue(赤い部分の復元)”といった 5 つのパラメータがあります。



Clean Color (カラー整理)

カラー量に関する制御を行ないます。値を上げますとカラーのムラを修正します。

Remove Color Specks (カラー粒子の除去)

カラーアーティファクト(カラーのムラ)を除去します。

Add Grain(ざらつきを追加)

画像をより自然に加工するためにモノクロのざらつきを追加します。

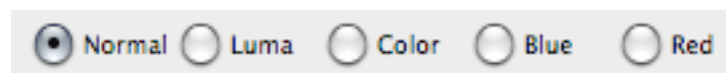
Reduce Blur (不明瞭さの削減)

カラーの不明瞭な細部を復元します。

Recover Red(赤い部分の復元)

赤の部分を復元します。

カラー表示モード



ご不明な点がありましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

Normal (標準)

通常の画像を表示します。

Luma (ルーマ)

画像の明度を表示します。(白黒もしくは無色の部分)

Color (カラー)

カラー構成要素を表示します。

Blue (不明瞭さ)

カラー構成要素を識別します。

Red (赤色)

赤の部分の構成要素を識別します。

パラメータのリセット

“Reset”ボタンでいつでもパラメータをリセットし既定の設定に戻すことができます。



操作の流れ

サンプルプロジェクト

本セクションでは **DeNoise** をより熟知していただくために実際の操作例を示します。



DeNoise 適用前

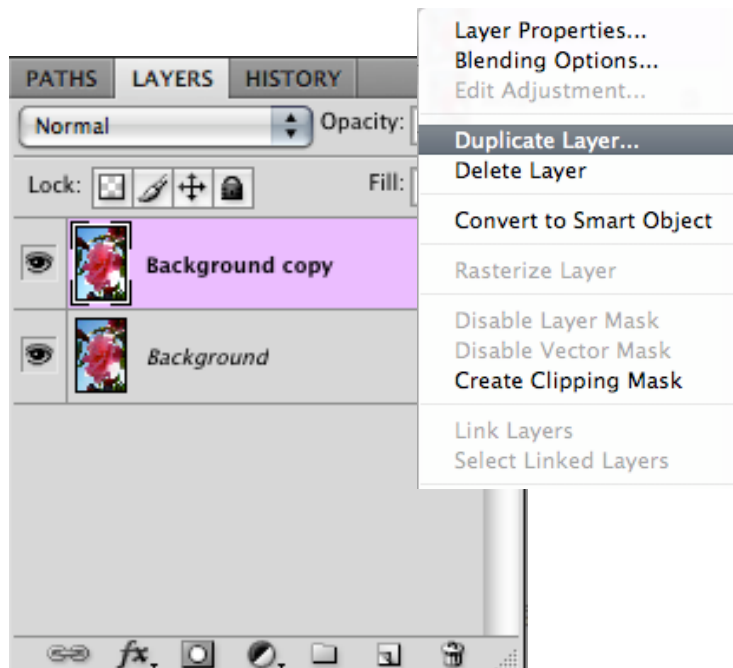


DeNoise 適用後

上記のサンプル写真をご覧ください。

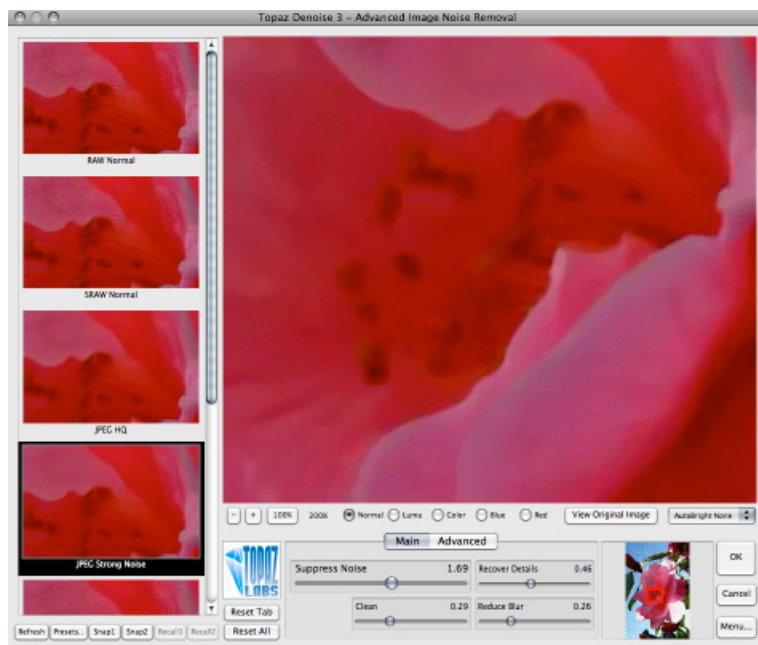
DeNoise を使用する前と後とは、ノイズが軽減され、細部が鮮明に修正されているのがお分かりかと思います。このような最適な写真をどのような手順で行なわれたかを順を追って説明していきます。

1. 画像ファイルを開きます。カメラに搭載されている **RAW** データのデフォルトノイズ軽減機能や輪郭を強調したり、逆に弱めたりといった画像処理をすることはできません。ですから **Topaz DeNoise** で調整することはできません。
2. 2つの画像レイヤを作成します。画像レイヤ上で右クリックし2つのうちの1つを選択します。また、画像を選択し新規のレイヤアイコンにドラッグすることも可能です。



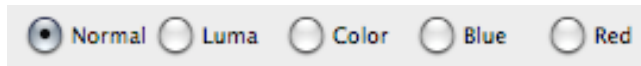
ノイズ軽減を瞬時に行なう方法は、まず **DeNoise** を開くと自動的に変更が行なわれます。そして **OK** を選択すると画像が準備のできた状態になっています。

3. 画像処理を行なうには **Filters -> Topaz Labs -> Topaz DeNoise 3** へと進んでください。
4. プレビュー画像上でクリックし、ドラッグします。もし画面上で瞬時に画像を移動したい場合、“**Preferences ...**” を選択し “**Pan preview faster**” にチェックを入れます。

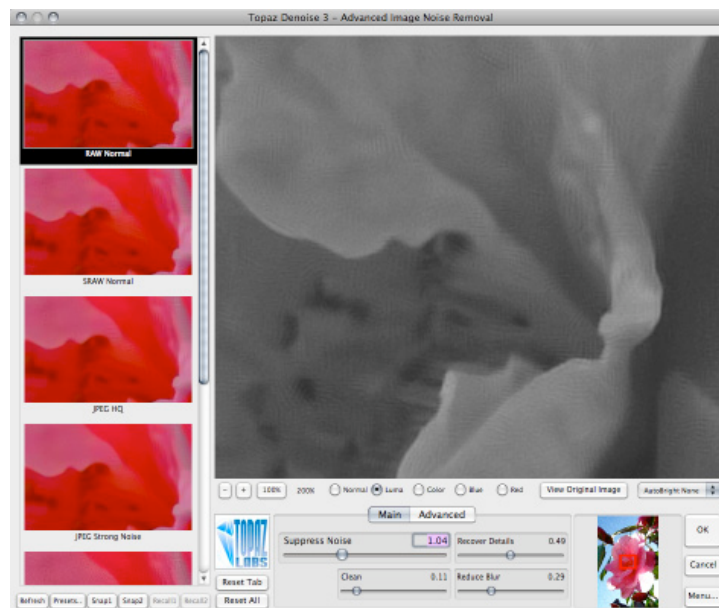


ご不明な点がありましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

- もし右側ウィンドウのパネルで既定のプリセットやスクロールを選択したい場合、選択しクリックするとスライダーが自動的にあらかじめ設定したパラメータに適合します。
- 通常は “Normal” カラーモードにします。 “Luma” カラーモードに切り換えることも可能です。

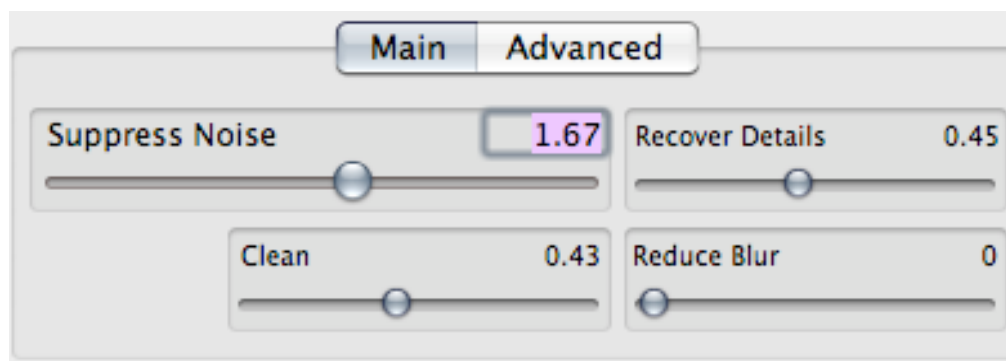


これはカラーアーティファクトのない画像を可能とするモノクロカラーモードです。



このモードから始め、その後カラーモードを選択することで補正効果を確認することができます。このように多くの写真はこれらの 2 つのカラーモードを使用して画像を補正することができます。

- Main タブにある “Suppress Noise” へ進んでください。

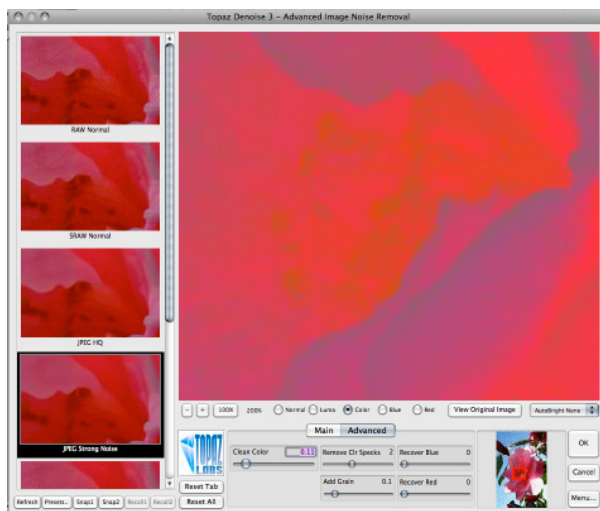


大量のノイズを軽減するときにはこのパラメータを使用します。通常レベル 1 で設定します。低い値はノイズの軽減率は低いです、高い値にすると画像の細部までノイズを軽減することができます。です
ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

から、画像のノイズを除去すると同時に細部に渡り補正を可能にするため最も低い値にスライダーをドラッグするはずで。

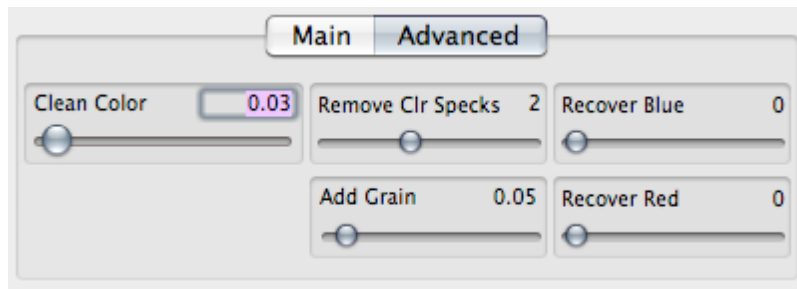
8. “**Suppress Noise**”を使用後、写真のエッジの一部がぼやけているのが分かります。これは“**Reduce Blur**” (不明瞭さの削減)スライダーで補正されるノイズ削減の効果です。スライダーを上げていくと不鮮明な画像を補正しますが、ただスライダーを上げすぎるとエッジがぼやけ、ノイズが増幅する傾向があります。“**Reduce Blur**”のパラメータの値が **0.25~0.50** でスタートすると良いでしょう。細部を鮮明にしたい範囲までスライダーを移動します。
9. 不鮮明な画像を補正後、エッジが鋭すぎた場合、“**Clean**”スライダーを使用してそれらを柔らかくすることができます。
10. もし画像の細部が損失した場合、“**Recover Detail**”を使用して復元が可能です。タブは高い値にするとノイズ量が再び増加しますので徐々に上げていきます。これらのパラメータを使用することでノイズを軽減すると同時に細部を保存する最適なバランスをとることができます。多くの写真では、これらの4つのステップで希望の画像に補正するのに十分かと思われます。
その場合、**OK** ボタンを押すだけでできます。しかし、さらに補正をしたい場合、“**Advanced タブ**”が必要とされるかもしれません。引き続き、説明していきます。

最高の仕上がりとなる画像を入手する最善の方法はこれらの効果を説明文から理解することは難しいかもしれませんが、実際に操作して視覚的に実感することにより効率的な学習が可能となります。



11. 滑らかなカラーに設定しましょう。もし画像になかったムラなどがある画像を補正するときには、“**Color**” プレビューモードを選択してください。

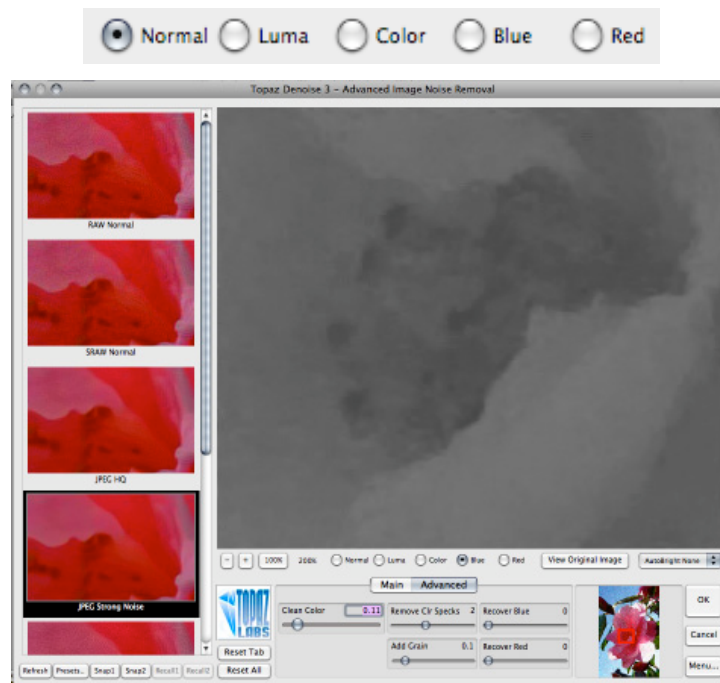
ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。



“Advanced”タブにある“Clean Color”スライダーを選択しパラメータの値を上げてください。

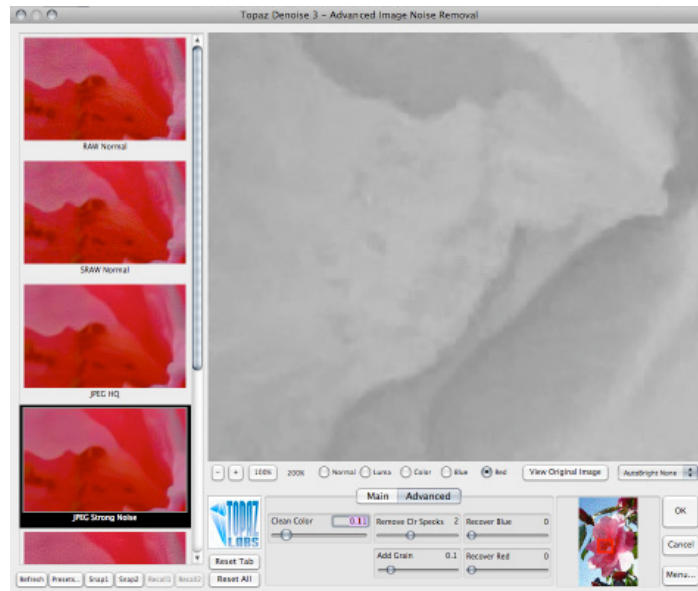
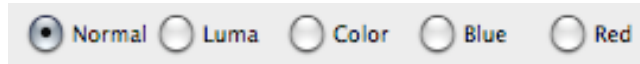
もし画像の一部に色の彩度が減少したら、この値を下げます。もし色ムラがまだ残っているようでしたら、“Remove Clr Specks”を使用して色ムラを除去します。

- もし細部のカラーを復元したい場合、“Blue”(不明瞭さ)カラーモードに切り換え、“Recover Blue”(不明瞭さを復元)のスライダーを使用して細部を復元します。



ざらつきのある画像になるまで上げてください。

赤い色を同様に補正するときは“Red”(赤色)カラーモードに切り換え“Recover Red” (赤色復元)スライダーを使用して細部を復元します。

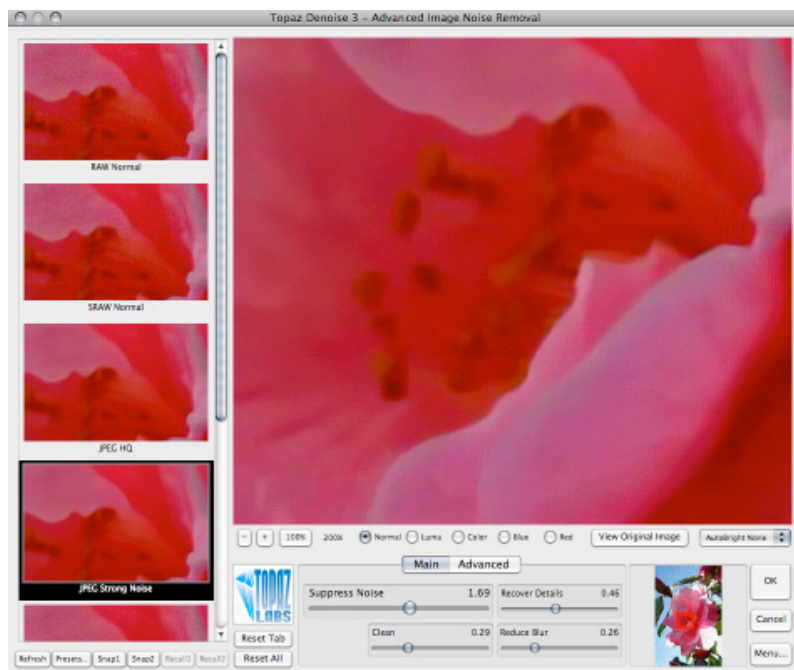


- 最後に、画像を自然な仕上がりにするために“Add Grain” スライダーを使用していくつかのムラを追加してください。

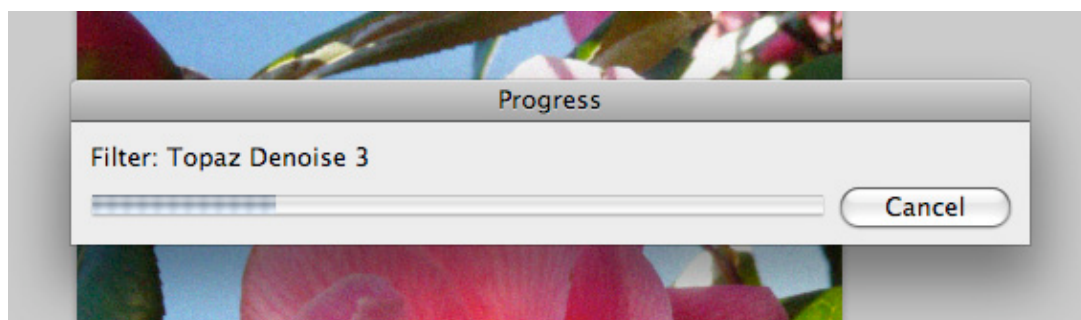
デフォルトの値は 0.05 で設定されています。

ビデオチュートリアル（実演による説明）や情報などが Topaz DeNoise のホームページ <http://www.topazlabs.com/denoise>（英語）に掲載されています。

- “Normal” (標準) モードに切り換えて、最終調整を行なってください。



お好みの設定ができ、“OK” ボタンを押したら Topaz DeNoise が画像処理を行ないます。



これでノイズの無い画像が完成です。

ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

よくある質問

“Photoshop のフィルタメニューに **Topaz DeNoise** が見当たりません。”

Windows ご使用の方：

1. C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeNoise 3\Plugins 内の tIDeNoise3.8bf ファイルをコピーしてください。
2. 通常 C:\Program Files\Adobe\Adobe Photoshop CSx\Plug-Ins に位置する Photoshop の Plug-Ins フォルダ内の Topaz DeNoise に関連する全ファイルを削除してください。Topaz DeNoise や tldenoise3.8bf というファイル名が付けられているはずです。その後先ほどコピーした tldenoise3.8bf を貼り付けてください。
3. Photoshop を終了し、再起動してください。Topaz DeNoise がフィルタメニュー内に表示されるはずです。Topaz DeNoise を使用するには事前に画像を開いている必要があります。

Mac ご使用の方：

1. /Library/Application Support/Topaz Labs/ DeNoise 3/Plugins フォルダ内の Topaz_denoise3.plugin ファイルをコピーしてください。
2. Applications/Adobe Photoshop CSx/Plug-Ins (もしくは Photoshop Plug-Ins フォルダがある場所)。Topaz DeNoise に関連するファイルすべてを削除してください。その後、右クリックより先ほどコピーした Topaz_denoise3.plugin ファイルを Photoshop Plug-Ins フォルダ内に貼り付けてください。
3. Photoshop を再起動し、Topaz DeNoise がフィルタメニュー内にあることを確認してください。Topaz DeNoise を使用するには画像を開かなければなりません。

“プリセットが見れません。”

おそらくお使いのプリセットファイルが読み込み不可となっているからです。Mac においては、“/Library/Application Support/Topaz Labs/ DeNoise 3” をチェックし、Presets フォルダにて右クリックしてください。すべてのユーザに対して少なくとも読み込み可能となっているかどうかを確認してください。プリセットを保存したい場合は、書き込み可能にする必要があります。

また、規定のフォルダにインストールされていない場合は、プリセットは表示も保存もできません。

“どこにキーを入力すればよいですか？”

キー入力のため、まず Photoshop にて画像を開きます。Filters -> Topaz Labs -> DeJPEG3 -> Menu... -> Enter key... と進み入力画面が表示されます。

用語集

アルゴリズム－問題を解くための効率的手順を定式化した形で表現したもの。

チェッカーボーディング－チェッカーボードのような大きな画素ブロックの形をした歪み。通常は圧縮率の高い画像に生じ、特に情報量の多い領域に見られる傾向があります。

カラーチャネル－主要な色の組み合わせで多彩な色を表現するデジタルカラー画像のカラー要素。典型的なデジタル画像では **Red**（赤）、**Blue**（青）、**Green**（緑）をカラーチャネルとする **RGB** カラーモデルが使用されます。

カラーノイズ－不鮮明なエッジに見られるデジタルノイズ、または画像の色ムラや不自然な点の集合。

圧縮アーティファクト－不可逆圧縮による画像や映像に見られる歪み。

ダウンロード－あるデバイスから他の端末へのデータ転送プロセス。

エッジアーティファクト－画像内のエッジに見られるアーティファクトや歪み。

エクスポート－転送しようとしているデータを他のプログラムが使用可能な形式に変換すること。

画像圧縮－画像データの圧縮。不可逆圧縮、特にデータ量の少ないものは圧縮によりデータが失われ、より多くのアーティファクトを発生させます。最も広く使用されている画像圧縮形式は **JPEG** です。

インポート－入手しようとしているデータをファイルやドキュメント形式に変換すること。

可逆圧縮－本質を保ちつつデータサイズを削減する再生可能な圧縮方法です。

不可逆圧縮－データを近似することでサイズを削減する再生不能な圧縮方法です。

ノイズ－デジタルカメラにより撮影された画像に生じる干渉をいい、画像にランダムな色合いにちりばめられた点や、均一な色が続く領域に見られるムラとして確認されます。たいていは暗い部分や影になっている部分に発生します。ノイズは全体的な画質を損なう望ましくない効果であるか、もしくは芸術的な効果として使用される場合もあります。

パン－カーソルをプレビューの上でクリックしてそのままドラッグすることでプレビュー画面を自由に移動させる機能。

パラメーター－目的となる結果に変化を与えるいくつかの変数のうちの一つ。

プラグイン－システムの向上のために追加できるモジュールやソフトウェア。

プリセット－製品にあらかじめ備えられているパラメータと設定。**Topaz** 製品にはデフォルトプリセットが備えられています。また、プリセットが示す効果を一目で確認できるサムネイル画像が備わっています。

プレビュー－編集時の画像表示。プレビューセクションは右上の大きな画面となります。

スムージング－表面を滑らかにすること。目に見える突起、こぶ、へこみを平らにします。

CMYK－プリンターによる印刷において使用されるシアン、マゼンダ、イエロー、ブラックの 4 色を使用したカラーモデルをいいます。

Grain—画像を自然に見せるために使用する軽い斑点の集合のようなノイズ。

ISO—デジタルカメラにおけるセンサの感度を示します。**ISO**が高いほどシャッタースピードは速くなり、暗いところでの撮影に向いていますが、ノイズが増加しやすくなります。

Luma—画像の輝度（色のないモノクロの領域）。**Luma** は色のない画像を示し、**Chroma** は色情報を示します。

RAW 画像—圧縮やノイズ除去などされていない未加工の画像。

RGB—**Red**（赤）、**Green**（緑）、**Blue**（青）を基本としてすべての色を表現するカラーモデル。デジタルカメラやコンピュータのモニタに使用されているモデルです。

ショートカットキー

作業効率アップのため Topaz DeNoise ではいくつかのショートカットキー が使用できます。以下のキーは全工程にて使用可能です。

動作	Mac	Windows
オリジナル画像の確認	SPACEBAR	SPACEBAR
スナップショット 1 の呼び出し	CMD-1	CTRL-1
スナップショット 2 の呼び出し	CMD-2	CTRL-2
スナップショット 1 の保存	ALT-1	ALT-1
スナップショット 2 の保存	ALT-2	ALT-2
現在作業中のタブのリセット	CMD -R	CTRL-R
すべてリセット	CMD -ALT-R	CTRL-ALT-R
画像サイズを画面にフィット	CMD -0	CTRL-0
画像の 100% 表示	CMD -ALT-0	CTRL-ALT-0
拡大	+ or CMD -+	+ or CTRL-+
縮小	- or CMD --	- or CTRL--

Mac ユーザの方： CTRL キーの代わりに **CMD** を使用してください。

パラメータのつまみにフォーカスがあれば（たいていはクリックによる）、値変更のため以下のキーが使用可能です。

←、↑	0.01 ごと減少
→、↓	0.01 ごと増加
Page up	0.1 ごと減少
Page down	0.1 ごと増加
Home	最小に設定
End	最大に設定

最後にプリセットウインドウにフォーカスがあるとき、プリセットを選択するために↑、↓キーが使用可能です。

製造元

NIXUS（北海道日興通信株式会社）所在地

〒060-0041

札幌市中央区大通東7丁目1番地33水野ビル

TEL : 011-251-4251（代表）、011-251-4381（システム部）

FAX : 011-251-4564

<http://www.nixus.jp>

Topaz Labs LLC 所在地

5001 Spring Valley Road

Suite 400 East

Dallas, TX 75244

Phone: 972.383.1588

Fax: 866.876.1393

技術サポート

NIXUS :

<http://www.club-nixus.jp>

support@hnikko.co.jp

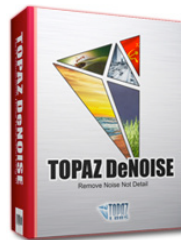
Topaz Labs LLC はダラス、テキサスの私企業で、高度な映像および画像補正技術の開発に取り組んでいます。今日広く使用されているデジタルスチルカメラや、デジタルビデオカメラ、HDTV などとともに、高画質なデジタル画像および映像のニーズは非常に高まっています。Topaz Labs の使命は実験的な最先端の画像・映像補正技術をプロや一般の顧客に提供することです。

Topaz 製品ラインナップ

画像プラグイン



画像における露光、詳細、色彩の総合的コントロールが写真をポップに仕上げます。



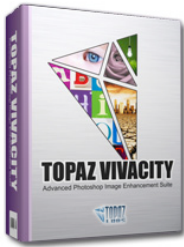
高度なノイズ軽減手法により画像の細部を保持しつつ楽にノイズを取り除くことができます。



どんな写真でも美しい絵画のように仕上げることができます。



はっきりとした画像を創ります。また、凹凸を平らにする効果もあります。



画像の鮮明度の向上、再構成、引き伸ばし、高品質ノイズ除去、JPEG 圧縮補正における総合的な画像補正ができます。



高度な JPEG 圧縮アーティファクト除去フィルタにより画像の詳細を保ちつつ JPEG 圧縮アーティファクトを除去することができます。

映像プラグイン



容易に、効果的にビデオフレームを捕らえ、画質と解像度を向上させます。



超解像技術を活用しながら最適な映像補正フィルタにより映像を向上させます。